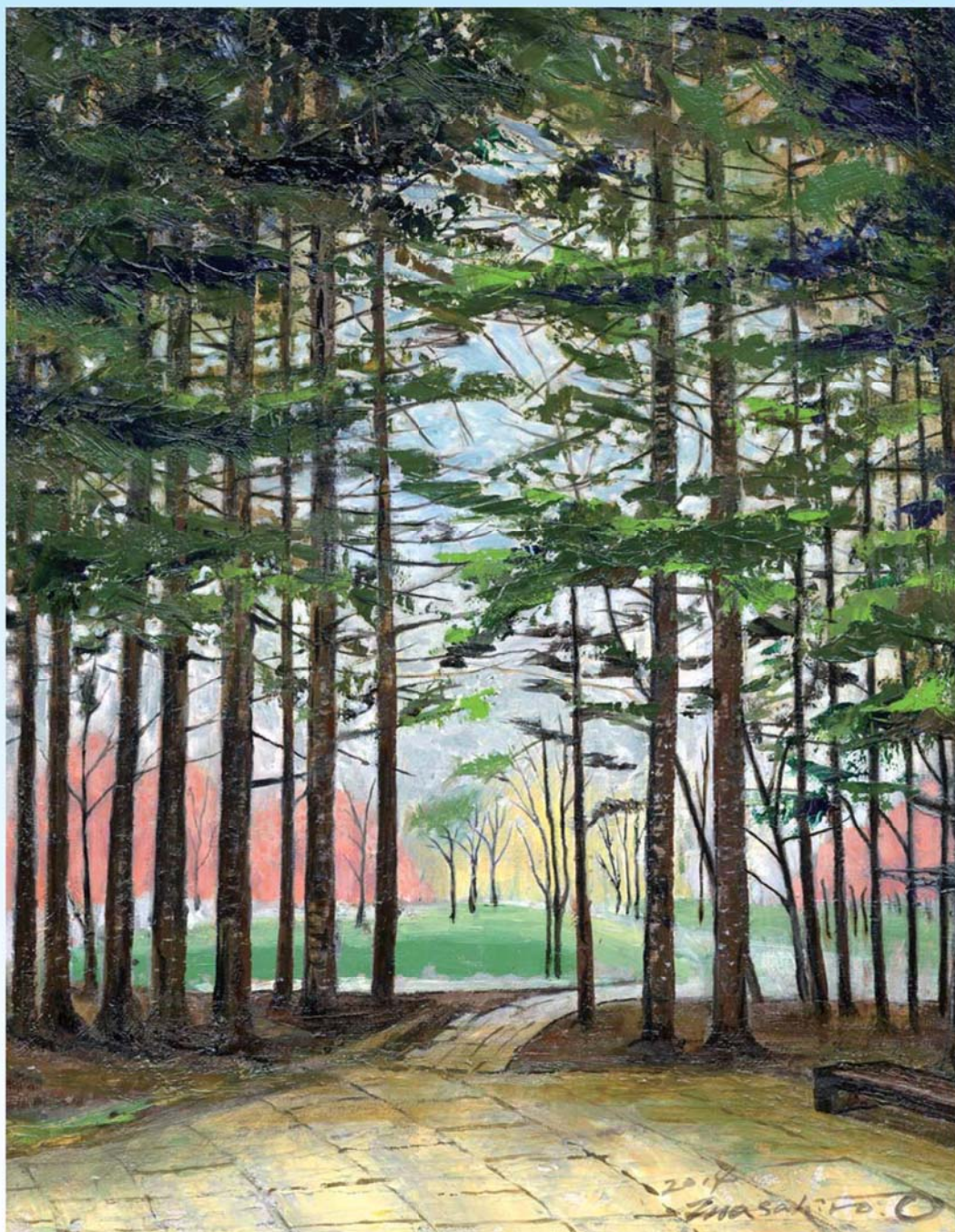


# 地域と農業

第 **97** 号

Apr.2015

*Spring*



新企画

地域農研NOW

「現在の研究所―活動状況をお知らせします」

連載

わがマチの自慢  
〜 剣淵町

# 地域と農業 Vol.97

—目次—

- 
- 2 地域農研 NOW 「現在の研究所—活動状況をお知らせします」
- 
- 6 **みる 観** これからの北海道における農業経営展開の方向について  
一般社団法人 北海道地域農業研究所 副理事長・所長 **黒河 功**
- 
- 14 **Essay** 十勝清水町から  
清水町担い手支援アドバイザー **上谷 明美**
- 
- 18 **レポート** 北海道馬鈴しょ生産安定基金協会及び北海道  
澱粉工業協会の取り組みについて  
公益社団法人 北海道馬鈴しょ生産安定基金協会 専務理事 **三宅 秀明**  
北海道澱粉工業協会
- 
- 24 **連載** わがマチの自慢 No.5  
剣淵町  
一般社団法人 北海道地域農業研究所 特別研究員 **西野 義隆**
- 
- 31 掲示板・お知らせ・DATA FILE
- 



(97号表紙) 「美術館への径 (みち)」 (油彩：F8号)

2014年 大坂 雅博 (当研究所専務理事)

南区にある札幌芸術の森美術館は、7.5 haの広い敷地内に野外美術館などを併設する複合文化施設で、年に何度か訪れる。

第1 駐車場から有島武郎旧邸を右手に、坂を下ると視界が開けてドマツの木立が現われる。木立を抜けた先に美術館がある。

この作品では、爽やかな季節の空気感と陽ざし、美術館へ向かう高揚感を表現したいと思った。実際には桜はこの位置になく、高鳴る気持ちの象徴として制作途中から加えたものである。

札幌芸術の森美術館は今年で25年目を迎える。1990年の開館は当研究所と同じ年である。